

ふ ちん し 浮沈子をつくらう



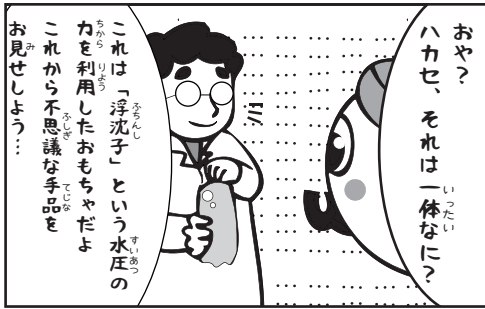
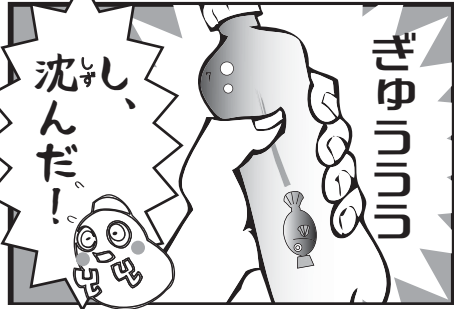
G.O.D.A.C.

ゴダックしんぶん

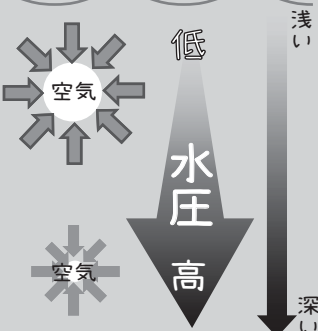
第16号

このしんぶんは、海やちきゅうのこと JAMSTEC の ニュースなどを ごしよつかいします。

2017年9月発行



原理その1 水圧



水圧を高くすればするほど、空気はどんどん小さくなるよ

「水圧ってなあに?」「きかせてね」

空気の入った風船の水圧実験でその様子確かめてみよう!



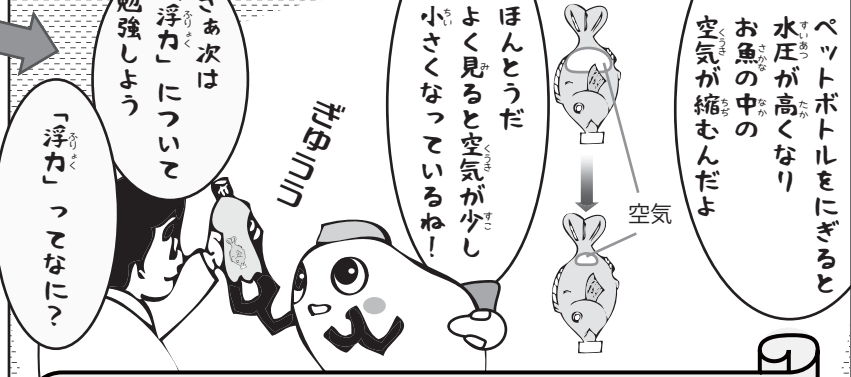
原理その2 浮力



浮かぶものの大きさ(体積)が大きいほど、浮力も大きくなるよ

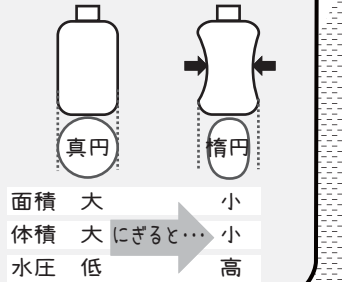
海に入ると体が軽く感じたりするのは「浮力」があるからなんだね!

たとえば、中身が空の2Lのペットボトルを水中に沈めたときにはたらく浮力の大きさは約2kgだよ



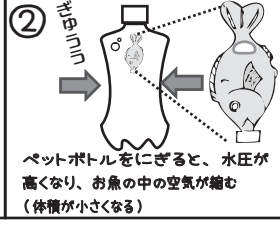
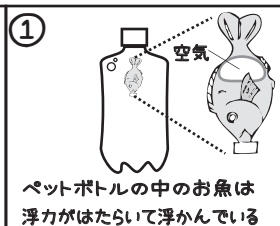
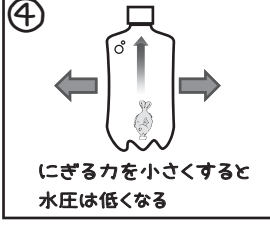
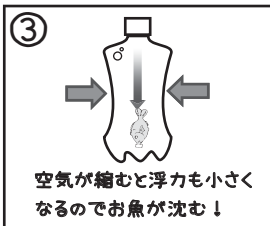
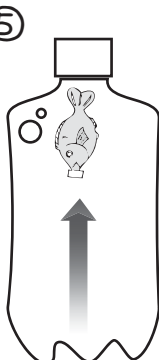
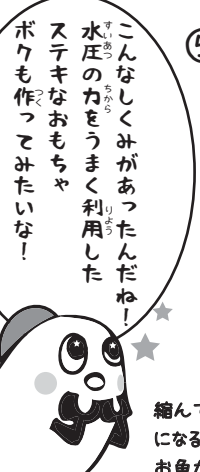
科学の豆知識

※円周が同じ場合、真円よりも楕円のほうが面積が小さくなります。ペットボトルをにぎると、断面が真円→楕円となるため、体積は小さくなりますが、中の水量は変わらないため、より水がつまった状態、つまり「高水圧」となるのです



形によって水圧が変化するって不思議!

オリジナルの浮沈子をつくらう!



つまり...